

十勝組だより

第19号

発行所 西然寺内
音更町十勝組々々事務所
発行人 白木幸久
題字 揮毫 住職 協谷 妙覚 寺 協

組長挨拶



十勝組々々 白木 幸久

このたび、三月二十七日の臨時組会におきまして、組長に選出されました。振り返りますと、平成六年、梅原了圓(義教寺)ご住職が組長に就任して以来、前組長の桃井浩純(真光寺)ご住職が退任されるまで、三期十三年にわたって、副組長として組の運営に携わって



きました。今期は、平成二十三年度親鸞聖人七百五十回大遠忌を迎えるまでの五年任期となつていま

す。組内皆様方のお力添えを支援にしまして、任務を遂行していく覚悟ですので、よろしくお願い申し上げます。

早速ですが、十勝組のテーマ「すべての寺院で僧侶・門信徒による取り組みを」をめざして、「和合」と掲げさせていただきました。僧俗老若男女等それぞれの違いを尊重しつつ、喜怒哀楽を分かち合いながら、朋に支え合っています。よう。み教えをよりどころとして、集う人たちが朋にかがやけるように、各々できることから実践していこうではありませんか。

合掌

「あたたかな動きのあるお寺作りのために」



組相談員 高田 芳行

の教えに基づいた運動です。自らが教えに聞き、教えに生きる僧侶・寺族・門信徒になることをめざす運動です。お念仏を頂いて一人ひとりが、自らの生き方を問ひ、社会の人々の苦悩の現実に取り添う運動でもあります。

組内僧侶、寺族、門信徒のみならずには、日頃より十勝組基幹運動推進に深いご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

基幹運動は、浄土真宗

みなさま、心豊かにお過ごしのこととお喜び申し上げます。この度、総代さま各位のご推挙を頂き再度重責を担うことになりましたが、組長さまを始め先輩諸氏より撰取心光を重ね本願を信じ、何よりも大切な人間同士のつながり(ご住職―ご総代―ご門徒)を大切に、みなさまのお役に立てますように励んで参りたいと思います。



組総代会 会長 今江 良一



組仏社連協会長 村瀬 信義

今年二十周年を迎えた、十勝組仏教壮年会連絡協議会は、相互の連携を密にして親睦を図り、基幹運動の充実・発展を目指します。これをふまえ、来年の記念事業に向けて、未結成寺院への立ち上げの働きかけをし、仏教壮年として、御同朋の社会をめざし、宗門の中核となり、朋に歩んで行きたいと思っております。

合掌



組長 藤本喜久子
協理 藤本喜久子

十勝組仏教婦人会連絡協議会も、昨年は節目の五十周年を迎えることが出来ました。

仏婦会員の減少と役員のみならず、これからも三十二ヶ寺の仏婦会員と話し合いをしながら冊に発展に努めたいと思います。合掌

組役員名

- | | | |
|----------|-----|------|
| 教区会議員(僧) | 義教寺 | 梅原了圓 |
| 教区会議員(門) | 宝照寺 | 鳥本順司 |
| 組長 | 西然寺 | 白木幸久 |
| 副組長 | 浄信寺 | 御幸警見 |
| " | 立教寺 | 千葉照映 |
| " | 光心寺 | 桃井直行 |
| 相談員 | 大正寺 | 高田芳行 |
| 副相談員 | 妙法寺 | 石田智秀 |
| 総代会部長 | 願恵寺 | 藤原昇典 |
| 壮年会部長 | 玄誓寺 | 上本周司 |
| 婦人会部長 | 浄教寺 | 池上惠龍 |
| 青少年部長 | 報徳寺 | 佐藤 誠 |
| 寺族婦人会長 | 義教寺 | 梅原遊子 |
| 研修部長 | 妙覚寺 | 脇谷暁融 |
| 伝道広報部長 | 光明寺 | 白井公敏 |

組活動報告

四月五〜六日

仏教婦人会総会・夜研



八村 弘英 師

四月五〜六日、十勝川温泉観月苑にて、十勝組仏教婦人会連絡協議会総会・一夜研修会が開催されました。

参加者二百十名のもと、総会では役員改選がなされ、新たなスタッフを切ることにしました。一夜研では、釧路より八村弘英師をお迎えし、「老病死のいのちに学ぶ〜ヒーラー活動十五年の出会い〜」というテーマで講演を頂きました。



仏教婦人会総会

四月二十六日

総代会総会・研修会



総代会 総会

四月二十六日、十勝組総代会総会・研修会が組内総代など四十余名の参加のもと開催されました。

総会では役員改選が行われ、今江一良氏が会長に再任されました。研修会には、鹿追町瓜幕浄教寺の池上恵龍氏をご講師として、「いま、浄土に生きる」というテーマで講演を頂きました。

四月二十八日

寺族婦人会春の研修会



寺族婦人会春の研修会

四月二十八日に、寺族婦人会の春の研修会が開催されました。

二十四名が参加し、午前中は白浜瑞江さんを講師に、「伝わる話し

方」をテーマに、講演

を頂き、午後は昼食をかねて、かんたんな洋食のマナーを学びました。

五月九日

仏教壮年会総会・研修会



仏教壮年会総会

五月九日、今年で二十回を数える十勝組仏教壮年会連絡協議会の総会・研修会が、帯広別院を会場に行われました。

組内から六十二名が参加のもと研修会では帯広市大正町光心寺の桃井直行氏をご講師にお招きし「習俗・迷信を超える道」をテーマにお釈迦さまの縁起の教えを学びました。



洋食のマナー講習



六月二十八日 仏庄パークゴルフ大会



仏教壮年会P.C大会

去る六月二十八日、大樹町歴舟川パークゴルフ場にて、第十回十勝組仏教壮年会連絡協議会パークゴルフ大会が開催されました。

九カ寺六十九名が参加し、賑々しく行われました。途中雨に降られましたが、終盤は快晴となり、終了後は参加者全員でパーベキューを囲み懇親を深めました。

七月六日 東西交流ソフトボール大会



東西交流ソフトボール大会

七月六日、今年で三回目となる東西本願寺の交流ソフトボール大会が札幌川河川敷で行われました。

管内の本願寺派(西)、大谷派(東)の若手僧侶ら約四十人が参加のもと、対抗戦では終盤に木野光明寺白井教生さんの逆転満塁ホームランが飛び出した西チームが勝利を収めました。

五月二十一日 寺族婦人会研修旅行



寺族婦人会 研修旅行

五月二十一日、二年に一度の十勝組寺族婦人会の研修旅行が行われ、子供を含む十九名が旭川市の旭山動物園を見学し懇親を深めました。

六月二十九日 若坊守会春の研修会

六月二十九日、十勝組七味会(若坊守会)の春の研修会が帯広市西二十五条南二丁目の茶戸庵で行われ、七名が参加してお茶の入れ方や歴史を学びました。

仏教婦人会支部大会

今年も十勝組仏教婦人会連絡協議会の支部大会が各線で行われました。

五月三十日 土幌線支部大会

会場 真徳寺 一三〇名参加

六月四日 下り銀河線支部大会

会場 照経寺 一一一名参加

六月八日 上り線支部大会

会場 宝照寺 一六〇名参加

六月十四日 広尾線支部大会

会場 真光寺 一二〇名参加

六月十七日 拓殖線支部大会

会場 立教寺 八六名参加



支部大会の様子(拓殖線)

七月十二日 仏教婦人大会開催

七月十二日、帯広別院本堂において、十勝組仏教婦人会連絡協議会第五十二回大会が開催されました。二百五十二名が参加、



組仏婦大会



仏婦大会 講師 永江雅俊師

講師に上川南組の永江雅俊師をお迎えし「仏道を歩む―いのちの地平線から、メッセージ―」というテーマで、チェルノブイリ原発事故の被爆者の子供たちとの触れあいを通し、わかりやすく講演いただきました。

七月十八日・九日 Cブロック僧侶研修会



Cブロック僧侶研修会

七月十八・十九日の二日間 にわたり、本年度の教区Cブロック僧侶研修会（組基幹運動推進僧侶研修会併催）が十勝川温泉観月苑を会場に開催されました。研修会では、本願寺連研中央講師の松野尾慈

音師を講師にお招きし、「私とお寺が変わる運動」をテーマに基幹運動について学びました。

会場には管内はもとより、北見・釧路・根室から約五十名の僧侶の出席がありました。



講師 松野尾慈音氏

教区活動報告

- 7月4日** 仏社理事會・總會・研修会
- 10日 開教史編纂委
- 16日 キッズサンガ打合會
- 25日 教区会・組長会・法要委
- 26日 基推委全体会・常任委
- 26日 仏館総会・研修会・27日 第30回対応委
- 27日 保育連盟総会・研修会
- 6月**
- 11日 少年連盟總會
- 16日 第31回対応委
- 17日 保育連盟研修委
- 19日 まことの保育人門セミナー
- 21日 教区Bヒール評議員協議會
- 22日 教区勤式普及及各組代表者會
- 26日 仏青年次總會
- 29日 組基推委委員長研修会
- 30日 第33回対応委
- 31日 寺婦總會・研修会・1日
- 6月**
- 2日 教区仏青年大会・3日 第32回対応委
- 4日 政教分廳を守る北海道集會
- 10日 講社總會・幹部研修会
- 7日
- 7日 Bブロック総代会研修：留南
- 11日 教区会研修会
- 12日 第1回臨時教区会
- 30日 第33回対応委
- 14日 得度習礼講習会・16日
- 18日 Cブロック僧侶研修会
- 19日 まことの保育大学講座・23日
- 22日 全国真宗青年のつどい
- 28日 全国真宗青年のつどい
- 29日
- 11日 布教団役員會・總會
- 11日 教区布教使研修会・12日
- 13日 北海道地方教師大会
- 14日 教区基推委各専門委常任委
- 15日 組長・組相談員會・仏館常任委
- 16日 仏社理事會・婦役員會・全役職者基幹運動研修会
- 22日 総代会常任幹事會
- 23日 Bヒール講堂・協議會
- 26日 Cブロック総代会研修：教区勤式普及を檢討する會
- 27日 第1回常備會

訃報

去る六月二十三日、妙法寺第九世坊守、石田孝子様が、行年九十三歳で往生の素懷を遂げられました。

永年のご苦労に対し、厚く御礼申し上げますとともに、深く哀悼の意を表します。

合掌

編集後記

今回、新体制の五年間が始まりますが、伝道広報部を担当することになりました。

組だよりは第十八号（一九九八・五発行）をもってとどえておりましたが、組の活動を理解していただくために復刊に至りました。二回の予定です。ホットな話題を募集しております。また、ホームページも担当ですが、今少し時間を下さい。

スタッフ（白井・高久・増山・日野

テレホン法話（予定）

- 妙法寺 石田 智秀 8月1日・8月15日
- 願忠寺 藤原 昇典 8月16日・8月31日
- 南豪寺 竹中 偉兒 9月1日・9月15日
- 浄水寺 斎藤 秀芳 9月16日・9月30日
- 俊教寺 権原 瑞栄 9月1日・10月15日
- 太子寺 皆川 隆信 10月16日
- 光明寺 白井 教生 11月1日・11月15日
- 玄聖寺 上本 周司 11月16日・11月30日
- 妙法寺 石田 秀誠 12月1日・12月15日
- 光教寺 岩崎 教之 12月16日・12月31日
- 帯広別院 立森 成芳 倫恵 1月1日・1月15日
- 本證寺 平林 晚仁 1月16日・1月31日
- 法念寺 加藤 淳司 1月16日・2月15日
- 東光寺 豊田 信英 2月16日・2月28日
- 浄教寺 池上 恵龍 3月1日・3月15日
- 照経寺 鷲岡 康照 3月16日・3月31日

☆宗門目標 御同朋の社会をめざして
☆スローガン ともにいのちがやく世界へ

テレホン法話 (0155)21-7777
十勝組ホームページ <http://www.tokachiso.com>
北海道教区ホームページ <http://www.hokkaidohongwanji.jp>
〔1Dは寺院番号6ケタ、パスワードは教区時報第194号に各寺同封〕